

NHK BS時代劇

# 雲霧仁左衛門4

ストーリー

江戸では米が異常な高値を付け、庶民は苦しんでいた。そんな中、雲霧仁左衛門(中井貴一)は將軍・吉宗のご落胤と称する天一坊(永山絢斗)と知り合う。仁左衛門は天一坊を次期將軍に押し立てようとする大手米問屋・柏屋清兵衛(伊ッセー尾形)と、その背後にいる老中の存在を知り、ふたりを盗みの標的に定める。一方、火付盗賊改方長官・安部式部(國村隼)も、独自の捜査を重ね、天一坊事件の真相に行き着き、仁左衛門の計画も見破る。雲霧一党と火盗改の戦いの火蓋が切られる!

ロケコメント

時代劇の定番ロケ地である西教寺、日吉大社、三井寺、八幡堀をはじめ、多くの場所でロケが行われ、全7回のうち5回(第3~7話)に滋賀県内で撮影されたシーンが登場します!



美崎公園



教林坊



奥石神社



天寧寺

県内のロケ地

大津市:西教寺(第3話)、日吉大社(第5話)、三井寺(第7話)、野洲市:マイアミ浜(第3話)、守山市:なぎさ公園(第3話)、美崎公園(第7話)、近江八幡市:八幡堀(第4話)、教林坊(第7話)、奥石神社(第6話)、彦根市:天寧寺(第6話)

9月7日金スタート  
NHK BSプレミアム  
毎週金曜  
よる8時~8時43分  
[連続7回]

出演:中井貴一、内山理名、近藤芳正、村田雄浩、國村隼 ほか  
原案:池波正太郎『雲霧仁左衛門』  
脚本:尾崎将也、松下隆一、岡本さとる、森下直

八幡堀

# 滋賀ロケーションオフィス NEWS

第31号

平成30年7月20日 発行



SHIGA LOCATION OFFICE

SHIGA LOCATION OFFICE

発行:滋賀ロケーションオフィス

〒520-8577  
滋賀県大津市京町四丁目1番1号  
滋賀県商工観光労働部観光交流局内  
TEL:077-528-3745 FAX:077-527-7329  
E-mail:info@shiga-location.jp  
URL:http://www.shiga-location.jp

サポーター登録者数 2859人  
(平成30年6月末現在)

# 散り椿

2018年9月28日(金)全国公開

ストーリー

享保15年。藩の不正を訴え出たために、時の権力に負け藩を追放された男、瓜生新兵衛(岡田准一)。追放後、連れ添い続けた妻の篠(麻生久美子)が病に倒れ、死を迎えようとした折、最期の願いを新兵衛に託す。『藩に戻りて、榊原采女様(西島秀俊)を助けてほしい』というものだった。新兵衛にとって采女は、かつては良き友であり良きライバルであり、また篠を巡る恋敵でもあった。そして新兵衛の藩追放に関わる、大きな因縁を持つ二人であった。妻の最期の願いを叶えるため、新兵衛は過去の藩の不正事件の真相と、その裏に隠された妻・篠の本当の気持ちを突き止めようと奔走する。篠の妹、坂下里美(黒木華)とその弟・坂下藤吾(池松壮亮)は、戻ってきた新兵衛に戸惑いながらも、亡くなった篠を一筋に想いやる姿や、侍としての不正を正そうとする凜とした生き方にいつしか惹かれていく。そして、ある確証を得た新兵衛は、かつての親女の采女と対峙する。そこで過去の事件の真相や妻が遺した願いの苦しく切なくも愛に溢れた本当の想いを知ることになっていく…。しかし、その裏では大きな力を持ったものが新兵衛を襲おうとしていた…。

出演:岡田准一、西島秀俊、黒木華、池松壮亮、麻生久美子、緒形直人、新井浩文、柳楽優弥、芳根京子、駿河太郎、渡辺大、石橋蓮司、富司純子、奥田瑛二  
原作:葉室麟『散り椿』(角川文庫刊) 監督・撮影:木村大作  
脚本:小泉堯史、木村大作 配給:東宝

彦根城では、石垣が決め手となりロケ地に選ばれ、天秤櫓と井戸曲輪などで撮影されました。井戸曲輪近く石垣では、4頭の馬を入れての撮影が早朝から行われました。

埋木舎前では、10トンもの水を使用して、監督本人が出演した大迫力の雨のシーンが撮影されました。また、このシーンの撮影では主演の岡田准一さんがカメラマンを務められました。



彦根城(鐘の丸)



埋木舎



彦根城(井戸曲輪)

県内のロケ地

彦根市:彦根城、埋木舎前

## 滋賀で撮影ラッシュ!! 主な支援作品はこちら

作品名	主なキャスト	放送日/放送局	ロケ地
ドラマスペシャル「眠狂四郎 The Final」	田村正和	H30年2月17日放送/フジテレビ	近江八幡市、東近江市
映画「おもてなし」	田中麗奈	H30年3月3日公開	大津市、高島市、近江八幡市、東近江市
木曜ミステリー「科捜研の女」	沢口靖子	H30年3月22日放送/テレビ朝日	大津市
映画「のみとり侍」	阿部寛	H30年5月18日公開	大津市、近江八幡市
映画「バンク侍、斬られて候」	綾野剛	H30年6月30日公開	大津市、高島市
映画「菊とギロチン」	木竜麻生	H30年7月7日公開	近江八幡市、甲賀市、東近江市、米原市、日野町、愛荘町、豊郷町、甲良町
TBS火曜ドラマ「義母と娘のブルース」	綾瀬はるか、竹野内豊	H30年7月10日放送/TBS	大津市
木曜ミステリー「遺留捜査」	上川隆也	H30年7月12日放送/テレビ朝日	大津市

協賛企業一覧 私たちは、滋賀の素晴らしい風景や歴史文化などを全国に発信するため、滋賀ロケーションオフィスの活動を応援しています。

アレックスシネマ大津・水口、(株)井筒屋、今津サンブリッジホテル、(有)魚忠、(株)エッセン、近江タクシー(株)、近江鉄道(株)、(有)菓子長、(株)関西アーバン銀行、北ビワコホテルグラツィエ、草津第一ホテル、クリーンビューティー山本、(株)紅花、甲賀高分子(株)、(株)滋賀銀行、滋賀建機(株)、滋賀県興行協会、滋賀県信用保証協会、白浜荘、(株)千成亭、(株)中央精器 滋賀支店、(株)ティーウィング、東横イン京都琵琶湖大津、(株)トヨタレンタリース滋賀、(株)南洋軒、光交通社(株)、ひこねステーションホテル、びわ湖大津プリンスホテル、琵琶湖汽船(株)、琵琶湖グランドホテル、びわ湖放送(株)、(株)福月、(株)平和堂、ホテルニューオウミ、ホテルルートイン彦根・長浜インター・東近江八日市駅前・甲賀水口、ラーメン桃李路、ランチサービスポポロ、(株)GALLERY空、(株)NYS、(株)R&P、(株)TMオフィス

(平成30年6月現在 敬称略 50音順)

ロケレポートなど滋賀ロケ情報はこちら→ホームページ・Facebook

滋賀ロケーションオフィス

検索





写真提供：NHK

NHK BSプレミアム

# 悪魔が来りて 笛を吹く

7月28日(土)  
NHK BSプレミアム  
午後9:00  
~10:59

出演:吉岡秀隆、志田未来、中村 蒼 ほか 原作:横溝正史『悪魔が来りて笛を吹く』  
脚本:喜安浩平

## ストーリー

銀座の有名宝石店で、毒物を使った殺人事件が起きる。容疑者に目された旧華族の椿 英輔は、「これ以上の屈辱に耐えられない」と自殺を遂げる。その無実を信じる娘の美禰子から依頼を受けた金田一耕助は、椿邸で行われた奇妙な占いに立ち会うが、その夜、館に居候していた元伯爵が殺害される。捜査を始めた耕助は、旧華族のインモラルでおどろおどろしい人間関係やおごり、それらが生み出した怨念と悲劇に向き合っていくこととなる…。

作品全体における滋賀県で撮影されたシーンが多く、作品の時代設定にあう近江商人屋敷をはじめとする県内各ロケ地で撮影されました。

県内での撮影日数も8日間と長く、各ロケ地や各シーンでエキストラとしてご参加いただいた滋賀ロケーションオフィスサポーターの皆様のご協力のおかげで、スムーズに撮影することができました。



安楽律院



近江商人屋敷(外村繁邸)



旧八幡郵便局



天理教日野大教会

## 県内のロケ地

東近江市:近江商人屋敷、大城神社、大津市:安楽律院、彦根市:旧石橋家住宅、松原漁港、近江八幡市:(公財)近江兄弟社 ヴォーリーズ記念病院ツッカーハウス、旧八幡郵便局、甲賀市:天理教甲賀大教会、日野町:天理教日野大教会



## 県内のロケ地

日野町:旧鎌掛小学校

NHK総合テレビ

# 夕風の街 桜の国 2018

8月6日(月)  
NHK総合テレビ  
午後7時30分~  
8時43分

出演:常盤貴子、川栄李奈、小芝風花、平 祐奈、工藤阿須加、浅利陽介、谷原章介、柏原収史、佐川満男、キムラ緑子、橋爪 功  
原作:こうの史代『夕風の街 桜の国』脚本:森下 直 音楽:小林洋平

## ストーリー

出版社で編集者として働く石川七波(46)。悩みの種は編集部のリストラと、認知症の疑いのある79歳の父親・旭。ある日、行き先も言わず家を出て行った旭を追いかけると、いつもかわいがっている姪の風子(17)も合流。どうやら家出をしてきたらしい…旭の行き先は広島。風子と一緒に尾行する七波。旭がある人の足跡を尋ねていることに気づく。そのある人とは、原爆によって亡くなった旭の姉。七波の伯母にあたる人物だった。その、伯母の名は平野皆実。13歳のとき広島で被爆したが、昭和30年、23歳になるまで広島で暮らしていた。心の傷に悩みながらも、職場で出会った青年と恋に落ち、小さな一歩を踏み出しかけたとき、忘れていた“原爆”が再び皆実を襲う。皆実の弟・旭と七波と風子の広島への旅は、それから63年後の平成30年夏。この不思議な旅の中で、これまで明かされていなかった様々なドラマが明らかになっていく…

## ロケコメント

1955年(昭和30年)・夏の広島を舞台に、平野皆実(川栄李奈)が登場するシーンが滋賀県内2か所で撮影されました。愛知川河川敷(彦根市新海町)では、何も無い河川敷にバラック小屋を仮設して当時の広島の様子を再現、皆実が暮らす原爆ドーム近くのバラック密集地でのシーンが撮影されました。また、皆実が土砂降りの雨の中、泥だらけになる印象的なシーンも愛知川河川敷で撮影されました。福堂橋(東近江市福堂町)では、皆実が勤め先からの帰路で、靴を脱いで裸足になり、歌を口ずさみながら元気に歩いていくシーンが撮影されました。いずれのロケ地においても、撮影中は道路上を通行制限させていただきました。地元の皆様、ご理解ご協力、誠にありがとうございました。

## 県内のロケ地

彦根市:愛知川河川敷(新海町)  
東近江市:福堂橋(福堂町)



愛知川河川敷



福堂橋